

2023年度 医療安全文化調査 活用支援グループワーク 調査結果のフィードバック(結果の見方・示し方)

～調査結果をどう解釈するのか、現場へ何を伝えるか、事例を通してディスカッションします～

日時 2023年10月12日(木) 14:00～15:55

プログラム

1. 事例発表 20分

山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 特任教授 荒神 裕之

2. グループワーク 40分

「データ提供病院」の事例をもとにディスカッション

3. 発表・総合討論 45分

座長: 日本医療機能評価機構 理事 長谷川 友紀

講師: 山梨大学医学部附属病院
医療の質・安全管理部 特任教授 荒神 裕之



Web 開催
リアルタイム
限定

開催概要

形式: オンラインセミナー(Zoomミーティング)

申込締切: 2023年10月5日(木) または定員になり次第

定員: 先着 20名 (1病院1名のみ参加できます。大画面に投影して複数人が視聴することは可能です。)

対象: 本調査担当者(「Web調査システム」を用いて実務を担当している方)

費用

無料

参加申込

本プログラムご担当者さまへお送りしているメールよりお申込みください。



「データ提供病院」募集します!

本セミナーでは実際の調査結果を用いてグループワーク(GW)をするため、GWで自院の調査結果の使用を希望する「データ提供病院」を募集します。

「データ提供病院」は他のGW参加病院や講師から、自院の強み弱み、現場へのフィードバックのポイント、改善の優先順位等の参考となる情報(意見)を受け取ることができます。ぜひ、お早めに応募ください!

✓事前のデータ集計や、スライド作成などの準備は一切不要です

✓貴院の改善活動の参考情報(意見)が無償で受けられます

✓リアルタイムのみのクローズドな環境なので安心してディスカッションができます

詳細は別紙「データ提供病院の募集要項」をご覧ください。